

令和 4 年度「Kii-Plus 地域学生プロジェクト」実施報告書

活動テーマ		メタバース空間内でのバーチャル観光コンテンツの作成	
キャッチ (タイトル)		湯の峰温泉xVR 新しい観光体験を創出するバーチャル温泉旅行	
活動グループ	氏名	所属・学年	
	(グループ代表) 崎山皓平	システム工学部 システム工学研究科	博士前期 2 年
	(グループメンバー) 小柴 恵一	観光学部 観光学部研究科	博士後期 3 年
	澤田 幸輝	観光学部 観光学部研究科	博士後期 1 年
		学部 研究科	年
		学部 研究科	年
		学部 研究科	年
協力教員	氏名	学部	職名
	尾久土正己	理事 (副学長) ・観光学部教授	
活動フィールドまたは連携・協力する地域等	和歌山県 新宮市		
グループ名 (※1)			
グループの公式 SNS/HP など URL (※1)			
活動概要	本活動はデジタルツイン技術を用いたメタバースの世界における、地域への誘客を目的とした新しい体験として、和歌山県 新宮市 湯の峰温泉の観光コンテンツを 360°動画やフォトグラメトリ技術を用いて作成し、今後のバーチャル空間における観光地へのこれまでにない誘導のありかたの検証を目的とするプロジェクトである。また普段メタバースに入っていない人に向け、現実のカフェで体験をいただくイベントの実施の検討を行う。		

活動内容	<p>本活動はソーシャル VR プラットフォーム「VRChat」を用いたバーチャル観光プロジェクトであり、フォトグラメトリ技術を活用して現地の写真撮影を行い、現実の 3D 空間を再構成することで、VRChat 上のコンテンツを作成し、その効果を検証する。事前に自治体への連絡を行い、調査対象はこれまで VR に触れたことがない初心者（活動写真：上部）と VR での体験に慣れている人（活動写真：下部）の両方で行われる。</p> <p>2022 年 9 月に湯の峰温泉で撮影を実施し、その後ソフトウェアを使用して 3D モデルを編集した。2023 年 4 月には体験会が開催し、参加者からフィードバックを受け取り、プロジェクトの成果を評価した。</p>
活動写真（※2）	
活動成果	<p>このプロジェクトでは、現実空間で 3 名、バーチャル空間で 7 名が体験し、概ね肯定的な意見が寄せられた。アンケートの結果から、「空間の雰囲気を感じることができた」という点が双方で高評価であり、地域の観光資源を効果的に発信できていることが示唆された。今後の改善点として、体験者からの意見をもとに、オブジェクトへの触れるインタラクションの追加や空間のリアルさをより向上させる方法を検討することが重要である。また、現実とバーチャルの両方での体験を提供し、より多くの人々に地域の魅力を伝えることができるように取り組むことが望まれる。</p>
獲得した学び	<p>本プロジェクトを通じて、我々はバーチャル観光が地域振興の新たな手法として大きな可能性を持っていることを実感しました。ソーシャル VR プラットフォーム「VRChat」を活用し、フォトグラメトリ技術で現実空間を再現することで、実際に現地を訪れることが難しい人々にも観光体験を提供できるという点は手法として特筆すべきです。また、VR 慣れしている人と初心者の両方を対象とすることで、改善のためのより良いフィードバックが得られたことが大きな学びでした。さらに、現実空間とバーチャル空間を組み合わせたイベントの実施により、新たな観光体験の創出や地域誘客に繋がる可能性を感じました。特に、現実空間でのイベントとバーチャル空間での体験が相互補完的な関係を持つことで、より魅力的な観光体験の提供が可能となり、地域に対する関心が高まることが期待されます。</p> <p>今後は、このプロジェクトで得た知見を活かし、より多くの地域でバーチャル観光の取り組みを展開していくことが重要だと考えます。</p>

※1 必須ではありません。ある場合のみ記入してください。

※2 別途画像ファイルも合わせて提出してください。